

平成27年
スーパーマーケット年次統計調査
報告書（抄）

平成27年10月

一般社団法人 日本スーパーマーケット協会
オール日本スーパーマーケット協会
一般社団法人 新日本スーパーマーケット協会

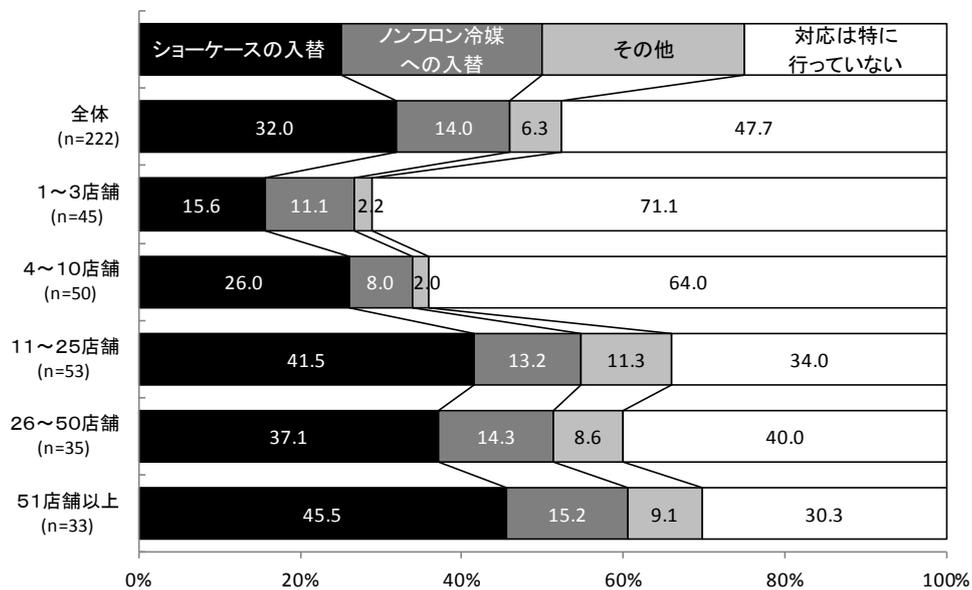
6-8 代替フロン冷媒製造中止対応実施状況

- 代替フロン冷媒製造中止を見据え、「ショーケースの入替」を32.0%が実施。
- 11店舗以上の企業では「ショーケースの入替」が多く、「ノンフロン冷媒への入替」は、保有店舗数にかかわらず10%前後の企業が実施。

代替フロン冷媒製造中止を見据えて実施した対応では「ショーケースの入替」（32.0%）が最も高く、次いで「ノンフロン冷媒への入替」（14.0%）となっている。その他の対応では「定期点検の実施（3件）」「冷媒機器のリスト化・排出フロンの数値管理（2件）」「修理対応（2件）」などが挙げられた。

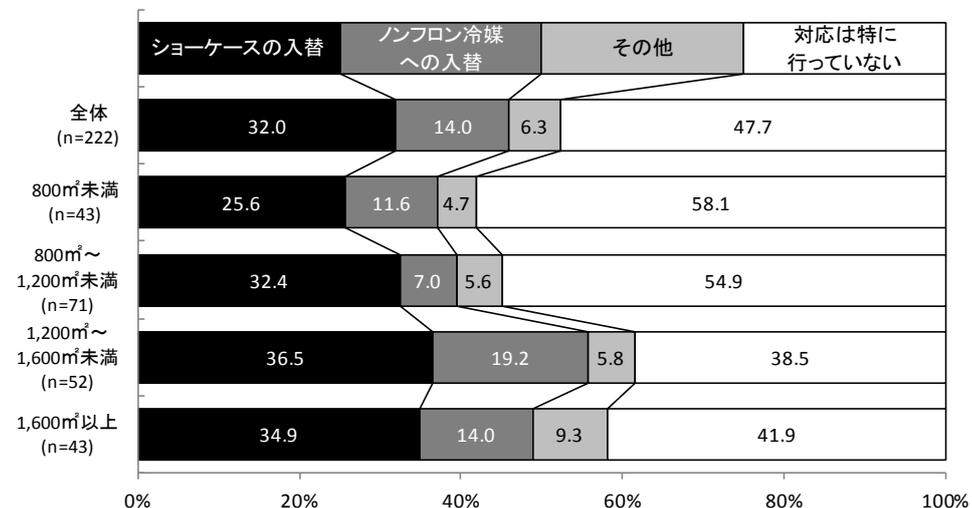
保有店舗数別にみると、11店舗以上の企業では「ショーケースの入替」が40%前後と全体に比べて高くなっている。また、「ノンフロン冷媒への入替」は店舗数にかかわらず10%前後を占めている。

図表6-8-1 既に代替フロン冷媒製造中止を見据え、実施した対応/全体、保有店舗数別



標準売場面積別にみると、1,200㎡~1,600㎡未満の企業で「ノンフロン冷媒への入替」の割合が19.2%と他の売場面積に比べて高くなっている。

図表6-8-2 既に代替フロン冷媒製造中止を見据え、実施した対応/全体、標準1店舗あたり売場面積別



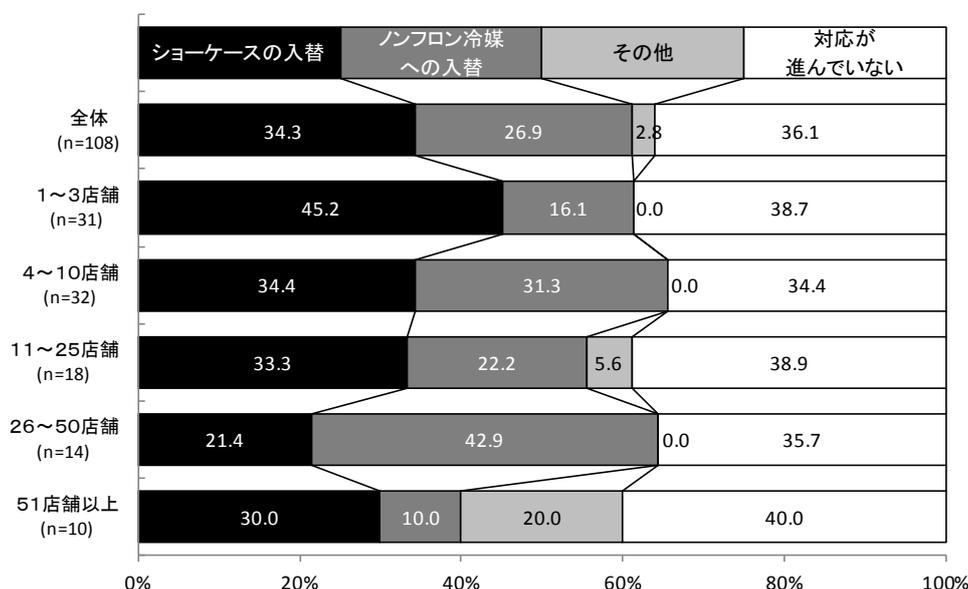
6-9 今後、代替フロン冷媒製造中止を見据えた対応実施意向

- 代替フロン冷媒製造中止を見据えて実施したい対応は「ショーケースの入替」が34.3%
- 1,200㎡～1,600㎡未満の企業では「ショーケースの入替」の割合が60.0%を占める。

代替フロン冷媒製造中止を見据えた今後の対応の実施意向は「ショーケースの入替」の割合が34.3%、「ノンフロン冷媒への入替」が26.9%となっている。その他の対応では「冷凍機の入替（1件）」が挙げられた。一方、36.1%が「対応が進んでいない」と回答している。

保有店舗数別にみると、1～3店舗の企業で「ショーケースの入替」（45.2%）、26～50店舗の企業で「ノンフロン冷媒への入替」（42.9%）が高くなるなど、店舗数によって実施したいと考えている対応が異なる。

図表6-9-1 今後、代替フロン冷媒製造中止を見据え、実施したい対応/全体、保有店舗数別（対応は特に行っていない企業対象）



標準売場面積別にみると、1,200㎡～1,600㎡未満の企業で「ショーケースの入替」の割合が60.0%と、他の売場面積に比べて顕著に高い。

図表6-9-2 今後、代替フロン冷媒製造中止を見据え、実施したい対応/全体、標準1店舗あたり売場面積別（対応は特に行っていない企業対象）

